

2025 年 7 月 25 日
商 工 中 金

法務業務を AI 技術で支援するスタートアップ 株式会社 LegalOn Technologies に対し、社債型種類株式引受でサポート

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（スタートアップ営業部）は、株式会社 LegalOn Technologies（本社：東京都渋谷区、代表者：角田 望）に対し、同社株式の引受に関する契約を締結しました。本件は、メザニンファイナンスの一種である「社債型種類株式」（※）を適用し、同社の財務体質の強化にも寄与しています。なお本件はスタートアップ企業向けとして商工中金第一号となります。

（※）社債型種類株式とは、普通株式への転換権の無い種類株式。希薄化（ダイリューション）を回避しつつ、資本増強・財務基盤強化の実現が可能。

同社は、弁護士の法務知見と最新の AI 技術を組み合わせ、法務実務をサポートするソフトウェアを開発・提供するスタートアップ企業です。同社が提供する「LegalOn」は、AI 技術を駆使し、契約審査・案件管理をはじめとするあらゆる法務業務を総合的に支援。日本国内に限らずグローバル企業も含めて、ワンプロダクトでサポートしています。

今回同社は、調達した資金を活用し AI サービスの開発・強化を計画。利便性を高めることでユーザーを取り込み、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、経営者や外部機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、ビジネスの多様化やグローバル化で法務リスクが高まる中、法務業務の品質向上と効率化につながるものと考え、株式を引き受けました。

商工中金は、スタートアップ企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社 LegalOn Technologies（リーガルオンテクノロジーズ）の概要】

所在地	東京都渋谷区桜丘町 1-1 渋谷サクラステージ SHIBUYA タワー 19F
代表者	角田 望
従業員数	600 名（2025 年 3 月現在）
設立	2017 年 4 月
業種	法務・コーポレート業務に関する AI サービスの企画・開発

